

指定管理者の管理運営に関する評価シート

(評価対象期間：令和2年4月～令和7年3月)

施設名	五月山動物園（売店等）・都市緑化植物園・五月山緑地
市担当課	都市整備部 みどり農政課

(1) 指定管理者

団体名	五月山パークマネジメント共同企業体
指定期間	令和2年4月～令和12年3月
管理体制	「五月山動物園」 職員スタッフ(常時)2～4名体制 アルバイトスタッフ(常時)5～7名体制 パートスタッフ(常時)1名～3名体制 ※変則勤務により勤務体制は変動する。 (職)園長1名、副園長1名、(契)飼育員3名 (ア)飼育員6名 事務2名、(嘱)獣医2名でローテーション、(パート)売店スタッフ5名 「五月山緑地」「都市緑化植物園」 職員スタッフ(常時)1～7名体制 アルバイトスタッフ(常時)1～3名体制 ※変則勤務により勤務体制は変動する。 (職)センター長1名 係長2名、現場2名 (契)事務1名、現場2名 (ア)事務2名 現場3名、障がい者雇用1名 (嘱)緑の相談員2名でローテーション

(2) 事業内容

管理業務	「五月山動物園」 - 動物園の施設及び備品の維持管理業務 - 動物の飼育業務 - 公益社団法人日本動物園水族館協会関連の業務 「都市緑化植物園」 - 都市緑化植物園の管理運営 - 施設（緑のセンター・レストフラワーホール・見本園・園路・広場等）及び備品の維持管理 「五月山緑地」 - 幹線園路料金徴収及び園路管理 - 五月山ハイキングコース整備、エコトイレ（2カ所）維持管理
運営業務	「五月山動物園」 - 来園者の受付業務 - ホームページ及びウォンバットてれびの管理、SNS（アメブロ）の運用 - 開園時間：午前9時15分から16時45分まで - 休園日：毎週火曜日（祝日の場合は翌平日） 「都市緑化植物園」 - 緑のセンター、レストフラワーホール 開館時間：午前9時～午後5時 - 休館日：毎週火曜日（但し祝日の場合はその直近の平日） 年末年始（12月29日～1月3日） - 施設の使用許可

自主事業	「五月山動物園」 ・ イベントの開催 ① 定期開催イベント ふれあい広場 ポニーのエサやり 動物のおやつ販売 ② 不定期開催イベント ポニーの引馬体験 子どもワークショップ ③ 記念イベント ウイングネス認定式典 ウォンバットの日 全国飼育の日 ・ 売店運営・商品企画 ウォンバット関連オリジナルグッズやフードメニュー等企画・販売 ウォンバットポップアップストアの運営 ・ SNS 関連事業 youtubeチャンネルの開設及びオープンチャットの運営ほか 公式Instagramの運営 公式Xの運営 「都市緑化植物園」 ・ 園芸講座 65教室を開催（令和5年度） ・ 緑に関する展示（月1回以上）・販売及び販売代行 ・ 市民ボランティアによる自然観察会（月1回） ・ SNSでの情報発信（ホームページ、公式X, Instagram） ・ 自販機設置など 「五月山緑地」 五月山駐車場の管理 場内及び駐車場管制機器の維持管理（保守・点検）
その他	「五月山動物園」 ・ 連携事業 ① 池田市 池田市ウォンバット課（自称）ウォンバットグッズ開発 ② 学校法人 京都芸術大学 園内マップ企画・製作 大阪成蹊大学 商品企画・制作 大阪ECO動物海洋専門学校 ワークショップ企画・実施 ③ 民間企業 北海道大学・岡山理科大学 各種研究協力 ソフトバンク（株）NFTコンテンツ開発・ARコンテンツ開発 ダイドードリンコ（株）ウォンバット応援自販機設置協力 （株）スイミージャパン ワインのワイン企画協力 ④ 他動物園 天王寺動物園 動物個体借入 イングランドの丘 動物個体交換 茶臼山動物園 飼育技術交流 神戸どうぶつ王国 動物導入時の馴致協力 ・ 市民協働 ① ワークショップ&マルシェ「Craft picnic」開催 ② いけだグリーンマルシェ協賛 ③ いけだ万博&さくらグリーンマルシェ共催 ④ 防災キャンプ共催 「都市緑化植物園」 ・ 園芸相談業務：午後1時～午後4時 ・ 温室展示終了花の無料配布 ・ 情報コーナーの充実 機関紙の発行 HPの運営 ・ 池田市内小中学校の環境学習、出前授業、職業体験支援の実施

担当課の評価 (A、B、C)	A	学・民・他の動物園との連携事業や、SNS、イベント等の多岐にわたる広報活動により来園者の増加が見られた。動物園のリニューアルに関する事業についても積極的に参画し、今後の事業展開に期待を持てるような運営ができています。 植物園としての緑の情報発信をはじめ、常設展示が充実しており、各種教室や講座も市民の緑の意識向上に繋がっており、日常的な緑地の管理についてもハイキングの管理等、問題なく運営ができています。 また、24時間災害時の対応もできています。
-------------------	---	--

(3) 利用状況

施設	(令和5年度実績) 動物園 開園日314日 利用者数314,639人 ふれあい動物コーナー 開園日314日 利用者数 51,467人 緑のセンター 開館日：311日 利用者数：79,888人
事業	(2) 事業内容の通り

担当課の評価 (A、B、C)	A	動物園：平常時の来園者及びイベント時の来園者ともに増加傾向にあり、利用者ニーズを把握し良好な運営を継続されている。 緑のセンター：年間約8万人が利用しており、施設の特徴を活かしながらのイベントや事業により来園者数を維持できている。
-------------------	---	--

(4) 市民満足度

苦情等の状況	動物園売店商品、販売方法や動物園の展示に関しての要望が多い。 ハイキングコースの案内表示に関する要望があった。	
利用者アンケートの実施状況	実施している。	
利用者アンケートの結果	「五月山動物園」 来園者の多くが市外から、ウォンバット目当てに遠方から来園されていて、全国的なファン層の広さが把握出来た。また動物園改修への要望も多数見られた。 「都市緑化植物園」 スタッフ、施設に関して一定の満足は頂けていると判断している。来園者情報として、市内の方が約7割、70代の利用が3割を超え、50～80代で6割の利用状況。	
担当課の評価 (A、B、C)	A	満足度の高さ、商品に対する要望の多さ、電話の問い合わせやSNSでの反応から当該施設の注目度や評価の高さを伺うことができる。

(5) 収支状況

(令和5年度実績)	
指定管理料収入	: 187,179,000円
設置管理許可収入	: 30,207,611円
自主事業からの補填額	: 12,808,362円
支出	: 230,194,973円
差引	: 0円

担当課の評価 (A、B、C)	A	適切に事業を運営しながら、指定管理料の中で施設の修繕等を実施している。
-------------------	---	-------------------------------------

(6) その他

情報公開	特になし。
個人情報保護	管理運営業務の実施により取り扱う個人情報については、(財)池田市公共施設管理公社個人情報保護規則並びに池田市個人情報保護条例及び同条例施行規則に従い遵守している。
防災対策等 緊急時への対応	消防計画書に基づく消防設備自主点検の実施。 防災管理体制及び自主防災組織の確立。 普通救命講習Ⅱ修了者配置。 AEDを配置。 防災士取得スタッフの常駐
その他	

担当課の評価 (A、B、C)	A	個人情報の管理徹底や災害時の対応、消防設備の自主点検等、適切な対応をされている。 市と連携を図りながら、問題なく適切に対応している。
-------------------	---	---

総合評価

指定管理者の自己評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

「五月山動物園」

五月山動物園公式Xのフォロワー数は1万を超え、池田市内最大の情報発信源になった。これはギネス記録に取り組み、その後ウォンバットファンの交流イベント“ウォンバットの日”を企画し、全国からファンが集う機会を毎年開催する努力が原動力になっている。デジタルアンケートなどこれからも市民ニーズを時代に合わせて拾い上げ、更なる発展につなげました。

「都市緑化植物園」

都市緑化植物園の来園者数は緑のセンター、温室ともにコロナ渦以前と同等まで回復してきました。以前とは管理体制は変わりましたが、長年行ってきたフラワーアレンジメント教室は文化デーに合わせた体験版教室の開催や草木染め教室のノウハウを小学校での出前授業につなげるなど、事業全般のリノベーションが来園者の関心をつかんだ結果と考えています。

「五月山緑地」

幹線園路では大雨洪水警報発令時の通行止め基準を設けたこと、沿線関係者への連絡手順も確立できたことにより、自然災害発生時の安全レベルは向上できました。
五月山ハイキングコースは強風による樹木の倒木、大雨による歩道面の浸食など補修箇所が増えています。市民の森植樹祭で里山活動紹介、高所作業車試乗体験会を企画し、適切な里山管理を行うことで、五月山がより一層、身近で、大事な存在として感じてもらえるように、事業展開を行いました。

担当課の総合評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

新型コロナウイルスにより初年度からの2年間で想定外の対応に追われる中で、後半の3年間については随時社会情勢に対応し、利用者の安全に配慮しながら実施可能な事業を展開している。

平常時の来園者及びイベント時の来園者ともに増加傾向にあり、満足度が高くなっているため、良好な運営を継続されており、リニューアル後を見据えた運営を注視しつつ、継続して事業を実施するとともに、閉園中の広報活動やリニューアルオープンに向けた取り組みに注力している。

緑の情報発信基地やハイキングコースの入り口として、五月山の美しい緑を楽しむ人々が多く訪れることから、ビジターセンターとして魅力を発揮し、更なる市民が緑と触れ合う事業の展開を継続している。

また、災害等緊急時における五月山各所の確認や作業についても迅速に対応しており、評価できる。

委員会の評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

平常時の来園者、イベント時の来園者ともに増加傾向にあり、満足度が高くなっており、良好な運営が継続されている。

広報活動やリニューアルに向けた取り組みに注力している。

緑の情報発信基地やハイキングコースの入り口として、市民が緑と触れ合う事業の展開を継続しており、災害等緊急時における五月山各所の確認や作業についても迅速に対応しており、評価できる。